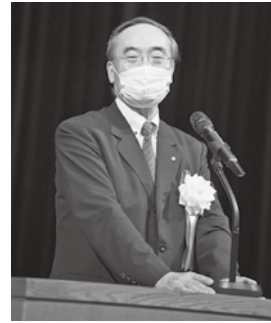




とくしま“あい”ランドNEWS

(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会では、ぬくもりと活力ある長寿社会を目指して、生きがいづくり・健康づくり・社会活動に取り組む指導者育成などのためのさまざまな事業を実施し、高齢者の方々に応援しています。



挨拶をする大会長の飯泉嘉門徳島県知事

第52回徳島県敬老県民のつどい

◆規模を縮小して開催

昨年9月2日、あわぎんホール（徳島市藍場町）で「高齢者の笑顔の花咲く徳島」を目指して「第52回徳島県敬老県民のつどい」（徳島県、(公財)とくしま“あい”ランド推進協議会など主催）が開かれました。

新型コロナウイルスの感染拡大状況を考慮し、出席者は表彰を受ける各部門の受賞代表者と主催者代表者に限定するなど新型コロナウイルス感染症の適切な感染防止対策をとり、規模を縮小しての開催になりました。

式典では大会長の飯泉嘉門県知事、大会副会長の細井啓造県老人クラブ連合会会長のあいさつに続き、高齢者福祉向上に貢献してきた高齢者福祉功労者20人、在宅介護を行っている在宅介護

功労者11人、施設・団体関係功労者14人などの代表者がそれぞれ表彰されました。

また、日頃、高齢者宅を個別訪問し、地域の絆づくりに貢献している老人クラブの友愛訪問員6人が県知事表彰されたほか、47人の友愛訪問員の各代表者に県知事感謝状が手渡されました。

さらに、22団体、47人の皆さんが県老連会長表彰を、4団体に全国老人クラブ連合会活動賞が贈られました。なお、午後から予定され

ていた恒例の高齢者芸能大会は昨年に引き続き中止となりました。



大会長の飯泉知事から表彰を受ける代表者



表彰式を終え記念撮影に臨んだ皆さん